

総務文教委員会

令和3年8月6日(金)
10時00分～ 時 分
全員協議会室

【委員】 西村委員長、芦谷副委員長
三浦委員、西川委員、上野委員、永見委員、西田委員、牛尾委員

【委員外】

【議長団】

【総務文教委員会 所管管理職】

(総務部) 坂田総務部長、湯浅行財政改革推進課長、河内財政課長

(教育委員会) 岡田教育長、河上教育部長、猪木迫教育部参事、龍河教育総務課副参事、
山口学校教育課長、田中文化スポーツ課長

【事務局】 下間書記

【議題】

1 執行部報告事項

- (1) 浜田市江津市旧有福村有財産共同管理組合の解散にかかる協議状況について 【行財政改革推進課】
- (2) 令和2年度健全化判断比率・資金不足比率(速報値)について 【財政課】
- (3) 美川幼稚園の令和4年度園児募集について 【教育総務課】
- (4) 市立幼稚園における預かり保育の検討状況について 【教育総務課】
- (5) 令和3年度運動会及び学習発表会等日程について 【学校教育課】
- (6) 第84回国民スポーツ大会の競技会場の選定について 【文化スポーツ課】
- (7) その他

2 その他

3 はまだ市民一日議会での発言内容の今後の取扱いについて 【総務文教委員会分】(委員間で協議)

浜田市江津市旧有福村有財産共同管理組合の解散にかかる協議状況について

1 これまでの経緯

旧有福村の分割合併時（昭和 31 年）において、有福温泉の帰属について協議が整わず、温泉施設は今日まで、浜田市、江津市の共同管理としており、また、昭和 48 年からは一部事務組合「浜田市江津市旧有福村有財産共同管理組合」を設立し、法的管理を行っている。

昭和 31 年からの共同管理も、近年においては温泉利用者の減少や施設も老朽化してきており、また、温泉の帰属に対する旧有福村の住民意識も変化し、共同管理体制を見直す時期となっていた。

こうしたことから、令和元年度から、旧有福村地域の代表者及び組合議会議員からなる「有福温泉開発協議会」を設置し、共同管理体制のあり方について検討を重ね、令和 3 年 3 月に協議結果をまとめられ、共同管理組合管理者江津市長へ「長年の懸案である財産処分協議を早急に解決し、共同管理組合を解散すること。」とする報告が行われた。

これを受け、浜田市、江津市において協議を重ね、両市長合意の上、最終的に解散する方針を決定した。

2 協議決定事項

- (1) 共同管理組合は、令和 3 年 12 月 31 日をもって解散する。
- (2) 共同管理組合の管理する温泉施設は、すべて江津市が承継する。その他、旧有福村の財産は両市の境界線により、それぞれが承継する。
- (3) 旧有福村住民に対する温泉利用定期券の販売は当分の間継続する。
- (4) 本来これまでに行わなければならなかった温泉施設の改修経費の一部を両市折半で拠出する。

令和2年度健全化判断比率・資金不足比率(速報値)について

1 健全化判断比率 ※1

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率 ※2	将来負担比率 ※3
算定数値 (早期健全化基準)	— [注1] (12.46%)	— [注2] (17.46%)	10.7% (25.0%)	44.1% (350.0%)

[注1、注2] 令和2年度において、赤字が発生していないため数値なし(—)。

2 資金不足比率 ※4

特別会計等の名称	資金不足比率	備考
水道事業	—	} [注3] 公営企業法適用
工業用水道事業	—	
公共下水道事業	—	
公設水産物仲買売場	—	
農業集落排水事業	—	
漁業集落排水事業	—	
生活排水処理事業	—	

[注3] 令和2年度において、いずれも資金不足は発生していないため数値なし(—)。

用語解説

※1 健全化判断比率：

地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するための指標。基準は「早期健全化基準(※5)」、「財政再生基準(※6)」の2つ。

※2 実質公債費比率：

借入金の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示す比率で、過去3年間の平均値を使用。18%以上だと地方債発行時に国や都道府県の許可が必要で、25%以上だと地方債発行を制限される。

※3 将来負担比率：

地方公共団体の一般会計等(普通会計)の借入金や将来支払う可能性がある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す比率。

※4 資金不足比率：

公営企業の資金不足を、公営企業の料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示す比率。基準は「経営健全化基準」(健全化判断比率の「早期健全化基準」に相当)。

3 実質公債費比率・将来負担比率の推移

(1) 実質公債費比率（早期健全化基準※5 25.0% 財政再生基準※6 35.0%）

年 度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
算定数値 (単年度数値)	15.8% (14.2%)	14.5% (13.5%)	13.4% (12.4%)	12.0% (10.0%)	10.6% (9.4%)	9.9% (10.2%)	10.1% (10.8%)	10.5% (10.4%)	10.9% (11.3%)	10.7% (10.3%)
前年度比較	△1.6%	△1.3%	△1.1%	△1.4%	△1.4%	△0.7%	0.2%	0.4%	0.4%	△0.2%

(2) 将来負担比率（早期健全化基準※5 350.0% 財政再生基準※6 -%）

年 度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
算定数値	129.3%	118.8%	115.8%	106.5%	93.1%	82.6%	72.3%	59.5%	54.6%	44.1%
前年度比較	△7.3%	△10.5%	△3.0%	△9.3%	△13.4%	△10.5%	△10.3%	△12.8%	△4.9%	△10.5%

用語解説

※5 早期健全化基準（イエローカードの基準）：

自治体財政健全化法が定める財政4指標（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）のいずれかがこの基準以上になると、破綻寸前の「早期健全化団体」に指定され、早期健全化計画の策定などが義務付けられる。

※6 財政再生基準（レッドカードの基準）：

上記財政4指標のうち、将来負担比率以外のいずれかがこの基準以上になると、企業の倒産にあたる「財政再生団体」に指定され、財政再生計画の策定が義務付けられるほか、総務大臣の許可が得られなければ地方債の起債ができなくなり、税金や公共料金の増額、住民サービスの見直しをせざるを得なくなる。

美川幼稚園の令和4年度園児募集について

浜田市立美川幼稚園においては、5月1日時点での園児総数が10名未満の状態が令和2年度（8名）、令和3年度（7名）と2ヶ年度続き、これまでの幼稚園統廃合基準によると、令和4年度以降の園児募集は行わないこととなっています。

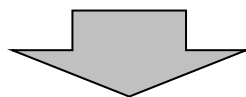
当市の公立幼稚園については、令和4年度末に石見・長浜・美川・原井幼稚園を閉園し、令和5年度に4園を1園に統合の上、統合幼稚園として、当面の間は長浜幼稚園の園舎を活用する方針を令和2年度に公表したところです。

このたび、美川幼稚園PTAから、統合を承知の上で、令和4年度に美川幼稚園への入園を強く希望する保護者もいるため、園児募集を行ってほしい旨の要望をいただきました。

については、次のとおり幼稚園統廃合基準を変更し、美川幼稚園の令和4年度の園児募集を行うこととしましたので、報告します。

○変更前の統廃合基準

5月1日時点での園児総数が10名未満の状態が2ヶ年度続いた場合、その幼稚園は翌年度以降の園児募集は行わず近隣幼稚園との統合等により閉園するものとする。



○変更後の統廃合基準

5月1日時点での園児総数が10名未満の状態が2ヶ年度続いた場合、その幼稚園は翌年度以降の園児募集は行わず近隣幼稚園との統合等により閉園するものとする。

ただし、統合方針により、閉園が予定されている幼稚園において、入園希望がある場合は、1年度限りの措置として、翌年度の園児募集を行うことができるものとする。なお、募集の結果、学級数が1増（園児総数11名以上）となった場合でも、職員数を増とせず、教頭が担任を兼ねることとする旨を募集要項に明記する。

市立幼稚園における預かり保育の検討状況について

先般、実施しました市立幼稚園の保護者アンケート結果などからニーズが高かった「預かり保育」について、令和 3 年 10 月からの前倒し実施を検討していますので、下記のとおり報告します。

記

1 預かり保育とは

教育課程に係る教育時間の終了後に、当該幼稚園の園児を一時的に預かり、保育を行うこと。

2 実施園

市立幼稚園 3 園（石見幼稚園・長浜幼稚園・美川幼稚園）

3 検討内容

- (1) 実施日時 平日 14 時～16 時（ただし、長期休業中は実施しない）
- (2) 利用料金 400 円／日（保護者の就労等、保育認定を受ければ無料）
- (3) 職員体制 原則 2 名体制（正規職員 1 名＋会計年度任用職員 1 名）

4 その他

預かり保育の前倒し実施については、令和 3 年 9 月市議会定例会議において浜田市立幼稚園条例の一部改正を提案予定。

令和3年度 運動会及び学習発表会等日程

学校名	運動会(体育祭)	予備日等	学習発表会(文化祭)	
小学校	原井小	9月18日(土) 8:30～	9/19(日)、9/20(月・祝)	11月27日(土)
	雲雀丘小	9月18日(土) 未定	9/19(日)、9/20(月・祝)	なし
	松原小	9月11日(土) 8:30～	9/12(日)、9/13(月)	なし
	石見小	9月19日(日) 8:30～	9/20(月・祝)、9/21(火)	なし
	美川小	9月11日(土) 9:00～	9/12(日)、9/13(月・祝)雨天時体育館で実施【幼小中合同】	11月13日(土)
	周布小	9月19日(日) 8:30～	9/20(月・祝)、9/21(火)	なし
	長浜小	9月18日(土) 8:40～	9/19(日)、9/20(月・祝)	なし
	国府小	9月18日(土) 未定	9/19(日)、9/20(月・祝)	なし
	三階小	9月19日(日) 8:40～	9/20(月・祝)、9/21(火)、9/22(水)	なし
	雲城小	9月18日(土) 未定	9/19(日)、9/20(月・祝)	11月20日(土)
	今福小	9月18日(土) 8:40～	9/19(日)	11月20日(土)
	波佐小	9月19日(日) 9:00～	地域との合同運動会は中止。学校単独で体育館で実施	11月14日(日)
	旭小	9月18日(土) 8:30～	9/19(日)、9/20(月・祝)	11月20日(土)
	弥栄小	9月11日(土) 8:30～	9/12(日)	2月5日(土)
	三隅小	9月18日(土) 8:50～	9/19(日)、9/20(月・祝)	なし
岡見小	9月11日(土) 9:15～	9/12(日)、9/13(月)	なし	
中学校	一中	9月4日(土) 8:45～	9/5(日)、9/6(月)	10月29日(金)
	二中	9月4日(土) 8:30～	9/5(日)、9/6(月)	10月30日(土)
	三中	9月4日(土) 8:30～	9/5(日)、9/6(月)	11月3日(水)
	四中	9月11日(土) 9:00～	9/12(日)、9/13(月・祝)雨天時体育館で実施【幼小中合同】	10月30日(土)
	浜田東中	9月10日(金) 9:00～	9/13(月)、9/14(火)	10月29日(金)
	金城中	9月4日(土) 8:30～	9/5(日)、9/6(月)	10月30日(土)
	旭中	9月4日(土) 9:00～	9/5(日)、9/6(月)	10月30日(土)
	弥栄中	9月11日(土) 8:30～	9/12(日)	10月30日(土)
	三隅中	9月4日(土) 8:50～	9/5(日)、9/6(月)	10月30日(土)
幼稚園	石見幼	10月2日(土) 9:00～	10/3(日)	12月11日(土)
	長浜幼	10月2日(土) 9:00～	10/3(日)	1月29日(土)
	美川幼	9月11日(土) 9:00～	9/12(日)、9/13(月・祝)雨天時体育館で実施【幼小中合同】	12月11日(土)

※事情により日時等の変更の可能性がありますことをご了承ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全ての幼稚園・小中学校で来賓の臨席はありません。

第 84 回国民スポーツ大会の競技会場地の選定について

令和 12（2030）年に、島根県で開催される第 84 回国民スポーツ大会について、浜田市ではサッカー、体操、ゴルフの 3 種目が会場地として選定されています。

また、市からは軟式野球の開催も要望しており、令和 3 年度末までに決定されます。

1 浜田市で開催される競技（3 種目）

競技・種目名	種別	開催予定施設（想定）
サッカー※	（未定）	浜田市陸上競技場 サン・ビレッジ浜田スポーツ広場 浜田市三隅中央公園陸上競技場
体操（競技）	全種別	島根県立体育館
ゴルフ	成年男子 少年男子	金城カントリークラブ 浜田ゴルフリンクス

※サッカーは、益田市及び吉賀町でも開催されます。

2 浜田市での開催を要望している競技（1 種目）

競技・種目名	種別	開催予定施設（想定）
軟式野球※	成年男子	浜田市野球場 浜田市三隅中央公園市民野球場

※軟式野球は、隔年で開催されており、現時点で開催は決定していません。

番号	2	テーマ	都市と人口をシェアするという浜田の形 (浜田の地形・立地・歴史に学ぶ)
氏名	ささき れいじ 佐々木 玲慈		
提案内容など	<p>広島市と連携して、昼は広島で働き、夜は浜田に住み、人口をシェアするまちづくりに取り組んではどうか。</p> <p>浜田自動車道に広島への通勤・通学に使えるバスの専用レーンを作る。</p> <p>浜田に住むお母さんが発信できる労働環境の整備。</p> <p>小さい家とスペースを与える。</p> <p>学生に調査研究を依頼する。企業立地奨励事業費を使用。</p>		
対応	新しい視点をいただいた。各議員が議会活動に活かす。		

番号	3	テーマ	城山登山口回りの整備
氏名	さいとう はるこ 斎藤 晴子		
提案内容など	<p>城山広場のツタが絡みついている現状を改善してほしい。</p> <p>家族で楽しめる目新しい遊具を設置しては。</p>		
対応	産業建設委員会で協議する。		

番号	4	テーマ	誰もが安全で安心できる暮らしについて
氏名	たかはし たつや 高橋 達也		
提案内容など	<p>消防団員の報酬水準を上げることで増員につながらないか。</p> <p>訓練がきついため入団を躊躇する人に対し、運動会のように競いながらできる実践的な訓練を導入しては。</p> <p>学校を建設する際に立地の安全性を考慮しているのか。</p> <p>通学路の拡幅ができないか。</p> <p>四中統廃合と小学校建て替えの計画に意見交換会の内容が盛り込まれていない説明であった。</p>		
対応	総務文教委員会で取り扱う。		

番号	5	テーマ	「すくすく」の跡地をボールが使える遊び場にしよう ※資料あり
氏名	さとう ひとし 佐藤 仁		
提案内容など	すくすくの跡地を利用して公園のない松原町にボールが使える遊び場を作ってほしい。		
対応	市有財産の有効活用、費用対効果の側面も踏まえながら、自治区制度等行財政改革推進特別委員会で協議する。また、道下議員が個人一般質問で取り扱う。		

番号	6	テーマ	ゴミステーションのありかた
氏名	やまね しおん 山根 織音		
提案内容など	ごみステーションの鳥獣被害による環境悪化や形状にばらつきのある現状に対して浜田市内のゴミステーションを頑丈な統一された形状のものにしては、 利便性を可視化するために、浜田市のごみステーションマップを作成しては。		
対応	まちづくりという視点から総務文教委員会で協議する。		

番号	7	テーマ	浜田市と韓国の地方都市の共通点から考える新しい地方外交
氏名	いわもと しゅうか 岩本 柊花		
提案内容など	政治面でも少子高齢化や女性の社会進出といった日韓で共有できる話題で、韓国の地方都市と浜田市が連携を取り、意見共有ができる場を設けることで互いの問題解決につながるのでは。 島根県が始めた関係人口を増やすための取り組みを、地方外交にも生かせないか。韓国の地方都市と連携を結び、関係人口を増やすことで浜田市のことを思い、考えてくれる韓国人を一人でも多く生み出せないか。 互いの国の意見に聞く耳を持てるよい機会になり、知識の共有、視野の拡大につながるのでは。新しい視点から物事を考えられるようになることで、よりよい政策を立てることが可能になるのではないか。		
対応	牛尾議員が個人一般質問で取り上げる。		

番号	8	テーマ	浜田市の新しい学習スペース
氏名	たなか ゆき 田中 夕貴		
提案内容など	<p>浜田駅の近くに学習スペースをつくることで、利便性が高く、利用者の増加につながると思われる。</p> <p>利用可能な時間を延ばし、1人の時間制限をなくし、多くの人が使える、管理の行き届いた新たな学習スペースをつくることで、学力向上にもつながる。</p> <p>また、交流スペースも併設することで、利用者の増加や地域貢献にもつながる。</p>		
対応	ルールづくりも含めて総務文教委員会で検討・研究をする。		

番号	9	テーマ	人権教育としての性教育の重要性
氏名	うえだ まよ 植田 真代		
提案内容など	<p>性教育が幼少期から行われるよう学習機会の創設のサポートが必要では。</p> <p>多様性を認め、ジェンダーギャップに対する取り組みをすることで、より誰にとっても暮らしやすい浜田になるのではないかと。</p> <p>もっと気軽に性に関して学ぶことのできる環境づくりが重要。</p> <p>年齢関係なく地域の人が一緒に学べるようにするなどの取り組みを進めていただきたい。</p>		
対応	上記テーマの議員研修会を行い、併せて議員の個人一般質問でも取り上げる。		

番号	10	テーマ	浜田市でのリモートワーク（テレワーク）の推進について
氏名	ひらおか しゅん 平岡 瞬		
提案内容など	<p>地方創生の一環として地方に移住した場合に補助金を出す施策が新しく始まっている。テレワークやリモートワークの方が補助対象になった。浜田市でそういったことを今後やる予定があるのか。やっていただきたい。</p> <p>移住してもらえれば浜田市の税収が上がり、人口も増え、関係人口の増加も見込める。</p> <p>リモートワークで浜田に住んだまま仕事ができると若者に伝わると人口流出も抑えられるのでは。</p>		
対応	雇用促進という視点から産業建設委員会で検討する。		

番号	11	テーマ	駅前 <small>の</small> 岩多屋 <small>の</small> 跡 <small>を</small> 観光的、歴史文化的、教育的に貢献する場所に
氏名	あゆかわ よしひで 鮎川 義英		
提案内容など	<p>青川に簡単な釣り堀を作って広島<small>の</small>家族連れを呼び込んで<small>は</small>。</p> <p>岩多屋<small>の</small>跡地である浜田で一番目立つところには何か浜田市の役に立つ施設になってほしい。</p> <p>あのスペースに、学生と市民と教授が集まり、懇談できるような場所を、県立大学があるまちとしてはぜひほしい。また、先ほど高校生が言われた学習スペースにも利用できるかと思う。</p> <p>道の狭い箇所を拡幅してほしい。</p>		
対応	駅前開発という視点から産業建設委員会で協議する。		

番号	12	テーマ	市民と市議会、そして子どもたちと共に、浜田市子ども条例をつくろう！～子どものあたり前が守られる、子どもにやさしいまちを目指して～※資料あり
氏名	くりす まり 栗栖 真理		
提案内容など	<p>今を生きる子どもたちの尊厳と権利を保障する浜田市子ども条例の制定を強く望む。</p> <p>ふるさとを愛する人を育むふるさと郷育も、子どもの権利を保証し幸せな子ども時代を過ごせる浜田であることが大前提。</p> <p>また子どもたちに育てたい主体性や自己肯定感など、教育が目指す人格形成も、子どもの権利保障と直結している。</p> <p>市民一日議会で、子どもの意見を聞く場が保証されたことは、とても意義がある。</p>		
対応	3つの常任委員会を横断する大きな問題であるため、改選後に議員有志で積極的に検討する。		

番号	13	テーマ	人口減少・少子高齢化の浜田市 コロナ禍だからこそインターネット環境の整備が必要
氏名	もうり 毛利 まつみ		
提案内容など	<p>デジタル化が進みインターネット環境も整い、リモートで仕事ができるようになった。しかし田舎の暮らしは憧れだけでは行き詰まる。</p> <p>若い人たちが地方で働ける場とゆとりある子育て環境が必要と考える。</p> <p>ただ、自宅での仕事は孤立する可能性が大きいいため、インターネット環境が整った仕事場が提供できれば、そこを利用したり自宅でしたりすることで、家族関係の構築、異業種の方との出会い、地元の方も利用すればなお交流が広がるのではないだろうか。企業を誘致して社員が家族で移住することも良い。</p>		
対応	10番と同様に、雇用促進という視点から産業建設委員会で検討する。		

番号	14	テーマ	政策や計画の決定の過程を可視化してほしい ※資料あり
氏名	みしま あつひろ 三島 淳寛		
提案内容など	<p>会議録を作成し、開示請求があれば開示できるものは市のHPに公開しては。</p> <p>会議の内容が公開されていれば、誤った判断材料をもとに決定したり、必要な判断資料がないまま最終的な判断が下されたりという危険性が減る。</p> <p>公正性や透明性の確保を図り、市民に信頼される市政の推進に資することを目指す必要がある。</p>		
対応	総務文教委員会で同様の陳情を採択したため、同委員会において今後の執行部の対応を注視する。		

番号	15	テーマ	明日へつながる祭り（イベント）を企画したい
氏名	なんじょう たつや 南條 達也		
提案内容など	<p>その日で終わる催しではなく、その日以降につながる継続性のあるイベントで、地元で起業、自営などで活躍する方々がいきいきと活動できるようなイベントができるよう協力してほしい。</p> <p>（告知、会場確保、費用面、来場者の負担などへのアドバイス、支援）</p>		
対応	発言内容のようなことを地元でやる方々をしっかりとバックアップできるよう、各議員が認識して議員活動を行う。		

番号	16	テーマ	浜田市民に課される労働と環境・衛生について
氏名	もりたに 森谷 まさあき 公昭		
提案内容など	<p>常識・非常識は流動的である。</p> <p>町内の溝掃除や草刈りを市民がするには限界。浜田市が予算をつけてすべき。</p>		
対応	福祉環境委員会で検討する。		

番号	17	テーマ	健康寿命延伸に向けての取り組み
氏名	みやもと 宮本 みほこ 美保子		
提案内容など	<p>平均寿命、健康寿命は県下で最下位、がん検診の受診率は無料なのに低い。</p> <p>食生活改善推進協議会の活動に若者の参加が少ない。</p> <p>議会でも健康長寿延伸について協議していただきたい。</p> <p>市報に今まで以上に掲載が必要。</p> <p>食生活改善推進協議会の養成講座を浜田だけでなく各地域で受講できるようにしてほしい。</p> <p>子どもの食育指導について、教育委員会から学校と食生活改善推進協議会の連携を促してほしい。はまチャレの朝ごはんの項目をもっと濃くしてほしい。</p> <p>食育ネットワークの組織と一緒に取り組みたい。</p>		
対応	福祉環境委員会で検討する。		

番号	18	テーマ	介護予防事業（総合事業）における浜田市の取り組みの不備について※資料あり
氏名	ありた 有田 やすお 康夫		
提案内容など	<p>浜田市の福祉への取り組みは遅れている。</p> <p>既存の介護事業所に頼らず、行政の責任で介護予防の事業に取り組まなければならない。</p> <p>関連団体が浜田市にはない。浜田市 HP には趣旨説明が載っていない。</p> <p>介護予防の事業計画が浜田市にない（広域行政組合ではなく浜田市がつくるもの）。</p> <p>まず計画を策定しなければならない。</p> <p>資料館などの箱物ではなく本当に市民に必要な制度にお金を使ってほしい。</p>		
対応	福祉環境委員会で検討する。また、広域行政組合の議員で共有し、広域行政組合にも働きかける。		